



社会福祉法人 育成会
 いわき市常磐下船尾町東作51
 TEL (0246) 43-4466
 FAX (0246) 43-0056
 発行責任者
 理事長 高村 トミ子



育成会ホームページQR
<https://www.ikuseikai.com>



快適な居住空間に向けて

いわき育成園増改築事業の竣工



社会福祉法人育成会 理事長

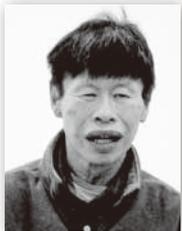
高村 トミ子

この度、当法人唯一の障害者支援施設いわき育成園を利用される方の重度高齢化に対応し、暮らしやすい住環境を整備するための増改築事業が竣工致しました。昨年より猛威を振るい、私たちの日常を脅かし続けてきた新型コロナウイルスの感染対策を講じる中で事業が無事完了できましたことは、関係者の皆さまのご協力の賜物と感謝申し上げます。

さて、昭和六十二年設立のいわき育成園は当初より県内全域より重度・最重度といわれる方々の受入を積極的に行なうてまいりましたが、近年、高齢化に伴う重度化が顕著に現れ、機能的な障害の進行により入浴や排泄などの支援度の高い方が増えてきておりました。これらの現状を踏まえ、いわき育成園の将来的な展望を含めて当法人の理念である「生涯支援」を継続するために、重度高齢化・親亡き後に対応した環境での事業運営を行うべく、平成二十四年度から施設整備の検討を進めて参りましたが、昨年度いわき市社会福祉整備費等補助金の内定を頂き、ようやく念願の本事業が叶ったところで、設立した三十三年前の設備基準による居住面積かつ相部屋の空間により、とりわけ車いす使用者や視力障害者の方々の生活には著しい不便さをおかけしておりましたが、この事業の完成をもちまして住環境の改善が図られ、今後は皆さんが思い描くライフスタイルに一步近づけることと確信しております。障害を持つ人たちがあたりまえの生活を送り、自分らしい人生を歩んでいけるように役員一同、これからも尽力して参りますので、今後とも皆さまのご支援・ご鞭撻のほどお願いいたします。(二面・三面に関連記事)

みんなの声 ~新生活に向けて語ろう!~

進 行 : 皆さん、今日はお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。集まっていたいたのは、新しくなったいわき育成園の生活の様子を色々な人達にお知らせしたいと思い、皆さんにいくつか質問させて頂きますので宜しいでしょうか。



三村和正さん

参加者 : 「はい」

進 行 : ありがとうございます。では初めに、今回お部屋が新しくなりましたがどうですか？

高橋さん : 「テレビを買って良かった。自由になった。一人で折り紙が出来たり、お茶会も一人で出来る。」

熊谷さん : 「うん、テーブルと椅子を買いに行くんだ。」

三村さん : 「テレビ買って、一人で嬉しい。」

西山さん : 「良かった〜。」

進 行 : トイレも新しくなりましたね。ボタンを押せば水が流れたり、勝手に明かりが点いたりしますがどうですか？

熊谷さん : 「うん、ボタンを押したら流れるわ。」

高橋さん : 「(自動で水が)流れる、ビックリした。(明かりも勝手に点いて)ビックリした」

三村さん : 「チリ紙(トイレットペーパー)が無いんだ!!」

進 行 : ごめんなさい。ペーパーが無い時は、言って下さい。職員も確認するようにします。お風呂も新しくなりましたね。前のお風呂と比べて小さくなりましたが、いかがですか。

高橋さん : 「きもち良い。小さい方が良い。一人で入れる。」

熊谷さん : 「大きい方が良かった。前は大きく、みんなで入れた。」

進 行 : 活動室も新しくなりました。

高橋さん : 「広い、今日は DVD を観た」

進 行 : 他にやりたい活動とかはありますか？

熊谷さん : 「イトーヨーカドー(平店)が2月いっぱい終わるから買い物に行きたいんだ。」

進 行 : 今コロナウィルスが大変な状況なので、落ち着いたら行けるようにしましょう。

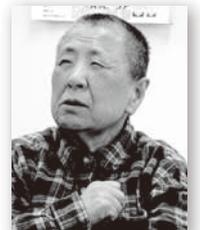
高橋さん : 「テレビ、机、椅子、ハンガーラック、じゅうたん買った。もういない。」

三村さん : 「旅行に行きたいです。バスで泊まりは?」



高橋理恵子さん

進 行 : 今はコロナ禍の影響で、出掛けている人も少ないみたいですよ。夏頃になったら行けるようになったら良いですね!たくさん要望も出てきましたね。また何かありましたら職員に教えて下さい。今日は、参加していただき有難うございました。



熊谷多起子さん



西山彰一さん



新しい居室

いわき育成園が目指す 障害者支援施設

管理者 片寄 孝則

当法人の理念である「生涯支援」を念頭に、いわき育成園の重度高齢化と親亡き後に対応できる事業運営を行うべく、平成二十四年度から施設整備の検討が始まり、令和元年度いわき市社会福祉整備費等補助事業としての決定を受け事業を推進する事が出来ました。増改築事業は令和二年一月に着工、同年十一月三十日に竣工いたしました。この場をおかりいたしました。本事業の関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。開所から三十三年が経過した建物は、身体的な機能の衰えや障がい特性が顕著に表れる方への対応など、利用される皆さんの安全や安心が、確保されるものではなくなっていました。今回の増改築事業により、十分な広さの個室が確保され、不便を強いられてきた部屋の造りや設備の改善と充実を図る事が出来ました。利用者の皆さんは、自分の新しい部屋をより過ごしやすい生活空間にしようと、色々な発想で必要なものを購入するなど、着々とアレンジしています。今後も生活の質の維持と向上に向け、利用される方のあらゆる要望に応えられるよう職員の仕事向上を図りつつ、末永く安心して利用していただける笑顔の絶えない施設にしていきたいと思っております。

寄付御礼

〈寄付金〉

- 高村トミ子様
- 藤井 克徳様
- 渡邊 紘一様
- 熊谷 繁治様
- 東北労働金庫福島県支部様
- 福島県社会福祉協議会様
- 福島県共同募金会様
- クレハ労働組合様
- 大同生命社会貢献の会様
- 内郷キリスト福音教会様
- 〈物 品〉
- 桜の会様
- 和食酒場AFRO様
- 株式会社たつみ屋様
- イオンリテール(株)
- イオンスタイルいわき小名浜様

いわき育成園増改築 関係寄付御礼

- 鈴木 重男様
- 鈴木 孝行様
- 鈴木マサ子様
- 菅野 瑛子様
- 坂本 博様
- 神永 功様
- 二宮 悦子様
- 草野 武文様
- 西山 彰一様
- 村上 吉男様
- 三村 和弘様
- 稲葉 廣直様
- 朝倉 光紀様
- 酒主 佳代様
- いわき育成園保護者会様
- いわき学園保護者会様
- いわき希望の園保護者会様
- いわき光成園保護者会様

令和二年度 補助事業報告

いわき育成園

増改築事業

国及びいわき市から助成いただき増改築事業を完了することができました。

いわき光成園

利用者トイレ

改修事業

赤い羽根共同募金様より助成を頂き全面改修することができました。

いわき学園

フォークリフト購入

三井不動産商業マネジメント株式会社様から寄付金を頂き、整備することができました。

いわき育成園

介護ロボット導入

いわき市障害福祉分野における介護ロボット等導入支援事業費補助金の助成を受け、移動式のリフトとマッスルスーツを導入することができました。



2月2日は節分豆まき

いわき学園 2月2日

毎年恒例の豆まきを行いました。
年男、年女、自治会の皆さんで園内を回り、コ
ナ退散、無病息災、園内安全を祈りました。



手洗いはしっかりと!!

いわき希望の園 2月17・18日

「ウイルス感染について」をテーマに勉強会を行
い、「今ひとりひとりが出来ること」を学びました。
また、手をきちんと洗えているか「手洗いチェッ
カーを使って確かめました。



利用者勉強会

いわき光成園 2月2・4・5日

今年度2回目の勉強会。要望の多かった「お金に
ついて」をテーマに進めました。“お金を得るには”
“お金はどこにあるの”等、絵カードを用いて学んだ
後は、模擬店での買い物体験を行いました。思い思
いの商品を手に笑顔の見える楽しい学びの場になり
ました。



新年を祝う会

いわき育成園 1月8日

今年は新しくなり広々
とした食堂で新年を祝う
会を開催しました。余興
にマジシャンが登場。髭
ダンスと手品で盛り上げ
てくれました。おいしい
食事を用意され、皆さん
満足していただけたよう
です。



農福連携!!

みなみテラス

特定非営利活動法人勿来まちづくりサポートセン
ターさんと一緒に取り組んでいる
農作業が「農福連携拠点づくり事
業」としてFMいわき「いわき食
彩万歳!」の番組で放送されまし
た。



新年度に向けて

ゆうゆう・風雅

個別支援計画見直しの時期
に伴い、グループホームの皆
さんからも生活に関する希望
や要望の聞き取りをしました。
出された意見は、次年度
の個別支援計画に取り入れ、
より充実した生活が送れるよ
う職員間で情報共有していき
ます。



ニューイヤー・ギャラリー も〜!

1月15日から1か月間、いわき学園「のびのび館」にて、
「ニューイヤー・ギャラリーも〜!」を開催しました。育成会
の全事業所から集まった牛の数はなんと65頭!素晴らしい
表現力でたくさんの牛たちを描いてくれました。すべての
牛たちはYouTubeでもご覧いただけます!

編集 後記

今年度を振り返ると、コロナに振り回さ
れた1年でした。そんな中でも各事業所
では、感染防止を意識しながら、日々
の生活や活動、各種行事に取り組んで
まいりました。まだまだコロナ禍では
ありますが、皆さんが活動に
取り組んでいる様子を今後もお届け
していきたいと思っております。
新年度もよろしくお願ひいたします。